

# 情報発信ステーション 第79号



社会医療法人 緑社会  
**金田病院**

公益財団法人 日本医療機能評価機構認定病院・人間ドック健診施設機能評価認定病院  
〒719-3193 岡山県真庭市西原 63  
TEL (0867) 52-1191(代) FAX (0867) 52-1917  
http://www.kaneda-hp.com

## 着任のご挨拶



副院長 内科統括部長 水島 孝明

本年4月より、岡山大学病院から金田病院に赴任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私は旧真庭郡勝山町に生まれ、高校時代まで真庭で過ごしました。医師としての25年間は、岡山大学病院を中心に内科医として中四国各地の病院で勤務しました。これからは故郷真庭で今までの貴重な経験を活かして、県北地域の保健医療福祉に少しでも貢献し、「ご恩返しをしたい」と願っています。これまで多く担当してきた領域は胃や大腸、すい臓といった消化器関係の疾患ですが、特定の領域に偏ることなく診療を担当する「総合診療」も得意としています。「何となく体がだるい。何となく食欲がない。」といった何科に行けばよいか困るような症状がありましたら、ぜひお声掛けください。

当院では主に外来診療、入院診療に加えて、内視鏡検査や健診・人間ドックも担当しています。木曜日には「禁煙外来」も行っていますので、禁煙に興味があるがなかなか踏み切れない方や、主治医から禁煙を強く勧められている方は特にお待ちしております。禁煙が成し遂げられるように皆さまとともに努力いたします。

## 地域貢献の医療に学ぶ



岡山県精神科医療センター 医監 関 英一

4〜6月の間、金田病院で救急医療・地域医療を中心に勉強させて頂いています。普段は岡山市にある岡山県精神科医療センターで精神科診療に携わっていますが、以前には国(厚生労働省)や県(岡山県保健福祉部)で介護保険制度の創設などにも関りました。今日、複数の病院診療所等や、複数の診療科の協力・連携により、救急から在宅までの医療をしっかりと地域へ提供していくことが求められています。その中で、金田病院が身体面の急性期医療を中心に、地域の幅広い医療ニーズに込んでいること、それを支えるスタッフの努力は並々ならぬものであることを改めて実感しています。一方、真庭市と周辺地域の住民の方々が金田病院を頼りにし大切にしていることも強く伝わってきます。真庭の良さ、あたたかさ、快適さを肌で感じるとともに、地域の社会・経済・文化の中で、病院はなくてはならない一部分だと再認識しました。まさに真庭の「地域」から学ばせて頂いています。

## 医師の地域医療研修

当院では、医師卒業後臨床研修病院(協力型)として、医学部卒業後2年目の医師の地域医療研修を担当しています。今年度は、卒後臨床研修病院(基幹型)である、岡山大学病院、川崎医科大学附属病院、川崎医科大学附属川崎病院、岡山医療センター、津山中央病院の各病院において、医師国家試験合格後1年以上にわたり素晴らしい研修を受けた21名の研修医が、それぞれ1ヶ月(一部2ヶ月)間、真庭に滞在して地域医療の研鑽を積んでいます。

これからの医療の担い手として期待される医師の地域医療研修に、引き続き皆さまのあたたかのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 耐震化増改築工事

病院耐震化のための増改築工事(全4期)は、引き続き第4期工事の北棟2棟の解体工事を行っています。工事関係車両の出入り、騒音、振動等皆さまにご迷惑をおかけいたします。ご理解とご協力に深く感謝いたします。

## 平成 25 年の標語 「地域に約束 果たす役割 確かな医療」

緑社会の理念  
金田病院の理念  
金田病院の基本方針

- 奉仕・仁愛・誠実・研鑽・調和
- 私たちは、医療を通して社会に貢献します
- 安全で良質な医療を提供します
- 急性期医療を基幹とし、地域から期待される役割を果たします

